

## 4 都心の構造

# 骨格構造

～前都心まちづくり計画・さっぽろ都心まちづくり戦略での考え方～

◎4つの骨格軸

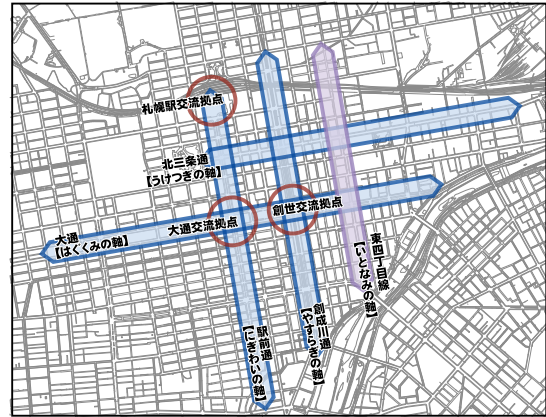
～駅前通、大通、創成川通、北三条通

◎展開軸

～重点地区（創成東地区）の背骨となる東四丁目線

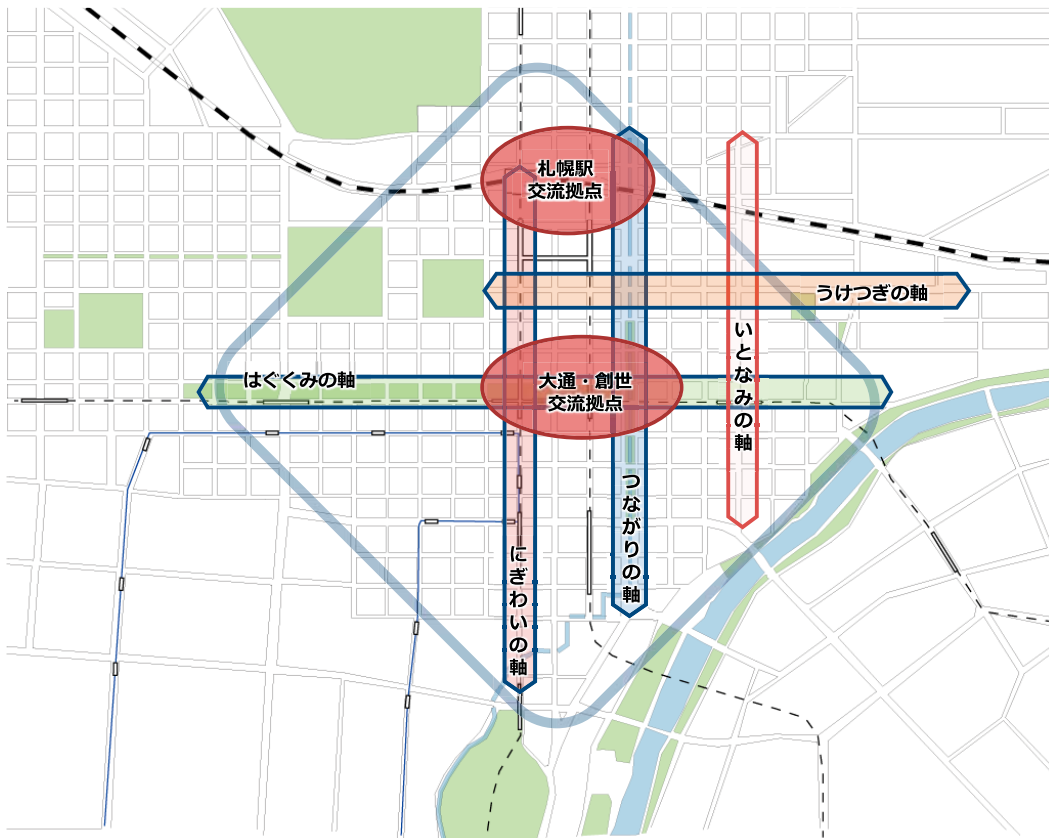
◎3つの交流拠点

～札幌駅交流拠点、大通交流拠点、創世交流拠点



## 『4骨格軸-1展開軸-2交流拠点へ』

- 5つの軸は継承しつつ、沿道との連携を強化
- 創成川通の広域交通ネットワークとしての位置づけの強化  
（『やすらぎの軸』から『つながりの軸』へ）
- 交流拠点の役割の拡大
- 札幌駅交流拠点の形成、大通と創世の二つの交流拠点は再編・強化し、新たな交流拠点が連鎖・連携を進め相乗効果を発揮

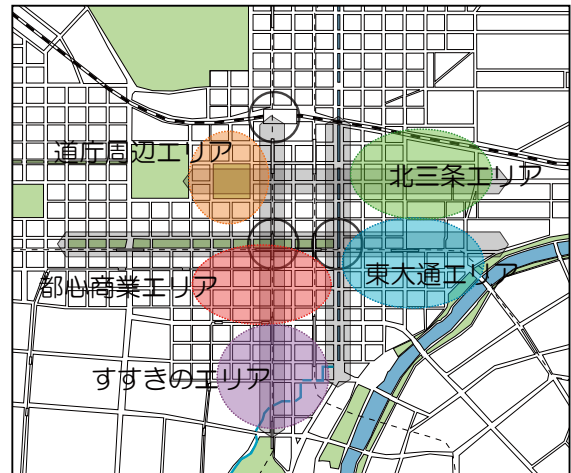


# ターゲット・エリア

～前都心まちづくり計画・さっぽろ都心まちづくり戦略での考え方～

◎5つのターゲット・エリア

～道庁周辺エリア、都心商業エリア、すすきのエリア、北三条エリア、東大通エリア



## 『新たなターゲット・エリアの設定』

- 都心強化先導エリアの設定
- 地区に集積するホール・ホテル等の交流施設を活かしたまちづくりを展開する  
大通公園西周辺エリアの設定
- 既存ターゲット・エリアの強化

